

東京海洋大学大学院  
合同セミナー(H26-B-015)



国立大学法人  
東京海洋大学  
Tokyo University of Marine Science and Technology

# 英語で語ろう！イワシクジラと ザトウクジラの資源と生態

特別講師：サリー・ミズロフ (Sally Mizroch) 女史

米国NOAA国立海洋哺乳類研究所



日時：平成26年9月1日（月）

15:30～17:00

場所：品川キャンパス図書館

学びの広場

International Whaling Commission

**どなたでも参加できます**

## 懇親会のご案内

参加費：500円

時間：17:00～19:00

場所：生協2階

懇親会参加ご希望の方は図書館情報サービス第一係  
(jo-joho1@o.kaiyodai.ac.jp)までご連絡ください。

PCCS (Provincetown Center for Coastal Studies)

## 窓口教員

教授 加藤秀弘

8号館405室

TEL：03-5463-0651

メールアドレスは大学HP参照

図書館協力企画

# 講演概要

北太平洋産イワシクジラの分布，回遊および資源量について，20世紀に行われた鯨類捕獲調査データと，ディスカバリー型標識鰯により収集された個体位置データを用いて分析を行った。標識鰯の回収データより，イワシクジラは北太平洋を長距離に渡って回遊し，冬季は低緯度海域から高緯度海域へ，夏季は高緯度海域帯を横断するように移動していることが明らかになった。また捕獲調査データからは，沖合域，沿岸域で広範囲にイワシクジラの集団が確認されたが，1980年代に本種の大量捕獲が行われた沿岸域においては，イワシクジラの観察数が著しく少なく，特定の海域においては，捕獲停止から40年経った現在でも本種資源が回復していないことが示唆された。

また，長年，北太平洋全域で手がけてきたザトウクジラの個体識別による回遊解明に向けたチャレンジについても紹介する。